

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人御立会	代表者	綱島 武彦	法人・事業所の特徴	事業所としまして、できるだけ利用者様ご家族様の希望に添えるよう、その方の取り巻く環境などに応じ、柔軟にサービスが提供できるよう努めております。法人としまして特別養護老人ホームを運営しており在宅生活が困難になられた方の受け入れや、医療依存度の高い方の相談もできます。また綱島会厚生病院に隣接しており、医療との連携をとり、利用者の方の健康にも配慮させていただきます。
事業所名	小規模多機能ホーム 厚生園	管理者	綱島 英彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	人	2人	1人	人	3人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、申し送りや会議を行い他職種との情報共有、連携を図り職員の資質向上に努める。	申し送りや会議を通じて他職種との情報共有、連携は図れた。職員の資質の向上も努められた。	問題なし。	利用者満足度調査を毎年度実施し、職員がフィードバックを即時反映する。
B. 事業所のしつらえ・環境	地域の方に事業所を知って頂き、居場所となるよう感染対策を行い作品作りや掲示板等で発信していく。	感染対策を徹底しつつ、季節ごとの作品作りや玄関内での掲示板で事業所情報を地域住民の方に発信できた。	色々と工夫されていて感心します。もっと外部に対する発信力が必要ではないか。	開かれた事業所となるよう雰囲気作りに関心、情報発信にも努める。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方に事業所を知っていたくよう事業所内行事への参加を検討する。	事業所内での地域交流はわずかにしかできなかった。事業所外への地域イベントへの参加は少しずつ出来ている。	もう少し頑張っって欲しい。	自治会長を運営推進会議に招聘、事業所内イベントを年数回に拡大し、地域ボランティアの募集を強化する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域との交流を増やし関わりが持てるよう参加の機会を検討する。	感染対策を行いながら、夏祭り、秋祭り・とんどに参加することができた。顔見知りが増えた。	地域行事に積極的に参加する事が良いと考えます。	地域行事カレンダーを作成し、出来るだけ多くの参加の機会を検討する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議での意見を通じて改善に努める。	年6回の運営推進会議を開催できた。地域の情報や事業所の情報共有を行った。	会議に参加させて頂き、施設の運営や様子がよくわかります。	運営推進会議を通じ、地域の動向などの把握や、行事など情報収集に努める。
F. 事業所の防災・災害対策	火災訓練2回・BCP業務継続計画に基づき訓練・研修を行う。全職員が周知する。	火災訓練を年2回、BCP訓練を年3回実施。全職員研修でハザードマップ・緊急連絡網を更新。	災害の少ない地域ですが、日ごろの訓練は大切だと思います。	引き続き、火災訓練年2回・BCP業務継続計画に基づき訓練・研修を行う。全職員が忠実に履行できるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R8年 2月 7日 (14:00 ~ 15:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	5人	人	人	10人

前回の改善計画	ファーストタッチからスムーズに次支援へ繋げられるよう、全職員に情報共有の周知徹底を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	フェイスシートや事前情報を共有しスムーズにできた。初めて支援した職員からその時の様子や、どのような支援方法が良いか等、話し合い情報共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	4			10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	7			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 連絡ノート等の活用で施設での様子を家族様にお知らせしている。 利用開始前の情報や面談、カンファレンスなどで得た情報をスタッフ間で共有し、必要とされている支援が何かを理解し支援につなぐ事ができた。 初めての利用される方に寄り添う声掛けを行い、安心して過ごせるよう心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> スムーズに支援に繋げられるよう、話し合いをしているが、情報不足や情報の相違もあり、ご本人の訴え要望に気付くのが遅くなっている時もある。 利用者様や家族様への配慮・気配りをしているようで、なかなか出来ていないように思います。 日常生活についての会話が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
連絡ノートや送迎時などで、家族様や本人様から多くの情報を伺い、情報を共有し、より支援がスムーズに行える様にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R8年 2月 7日 (14:00 ~ 15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	2人	人	10人

前回の改善計画	言葉に出来ない利用者様への関わる時間を、出勤した職員は最低限1日1回関わりを持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	挨拶や声掛け、体調の確認や排泄介助等、何か必ず関わりを持つよう心掛けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	2	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	4	3		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	4	3	1	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	3	4		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・小規模会議にて話し合いの中で次に向けての対応に活かしていると思います。・積極的に話しかけ、コミュニケーションをとっている。・小さな目標で今何ができるかを考え取組みに関わって支援出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・認知症の方や上手く言葉に出来ない利用者様の「～したい」という目標への理解が困難で、その様な方への支援が不十分であった。・今の状態を悪くならないようにしてあげたい方が先になり、次の事まであまり考えられていない。・ご利用者様の都合に合わせた対応や気配りがもう少し必要だと思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者のニーズが把握出来るよう、積極的にコミュニケーションをとり、情報共有して実現出来る様に取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R8年 2月 7日 (14:00 ~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	3人	人	人	10人

前回の改善計画	共有事項は連絡ノートへ必ず記入し、出勤時には必ず連絡ノートを先に確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	必ず情報ノートを確認し、利用者様に変わった事があっても情報を共有できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6	4		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	5	1		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	2	4		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 連絡ノートに書かれている事で、分からない時は誰かに聞いて必ず理解する。 バイタルや引継ぎ、特記などを共有し体調の変化等、状態に合わせて支援できていると思う。 利用者様の様子が普段と違う事があれば気付いた職員が情報を発信し、共有して支援が行えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 急遽な対応や突発的な事故等が起きた時には、どうしても後まわしになってしまう事がある。 利用者様への聞き取りが不十分で、以前の暮らし方への認識が足りなかった。 利用時の様子は理解しているが、その方が帰られた後どのように生活しているのか理解できていない事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
連絡ノートへの記入後、朝礼等申し送り時に再度口頭で伝え、共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R8年 2月 7日 (14:00 ~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	1人	人	10人

前回の改善計画
利用者様の家での生活状況等、初期支援時の聞き取りを含め共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用開始前の情報や面談などで必要な支援について、認識し、共有する事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9	1		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	2		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	5	1		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	6		10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 生活状況や支援できる事等、情報をファイルにして共有できている。
- 本人様の変化や体調など家族様と連絡を行ったり、面会などを行って頂くなどして、関係を保てるように支援出来た。
- 認知症に対して理解の少ない家族様もおられるので、利用者様が家族の中で困るような家族の中で困るような行動がある場合、本人様は悪意がない事、本人様の思い等を家族様に伝えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 細かい情報等が、あやふやな事があり相違している時がある。
- 直接接していない時間については、把握しにくく、分かっていない事も多くあると思います。
- 地域の方からの情報を得る事が出来ず、本人様と地域との関係について認識が不足していた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
可能な限り地域での生活を継続できるよう社会資源の把握をし、職員間で共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R8年 2月 7日 (14:00 ~ 15:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	人	人	10人

前回の改善計画	常に柔軟に対応できるように、職員の力量を増やす研修を取り入れる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の体調や変化に合わせ臨機応変に対応する等、相談・協力できている。 ・研修を通して今まで知らなかった支援の方法を知る事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		9	1		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	4			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	4			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	4			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日常の変化等は、朝礼、申し送りで共有できている。 ・研修で学んだ事は、ファイルや申し送り、会議等で共有できている。 ・月1回の会議を通して話し合いが出来ていると思う。 ・利用者様の状態の変化に合わせ、訪問を増やしたり、通いに変更するなどして対応できた。 ・1回やってみてダメでも、人をかえたり、言い方を変えたりして、何度かやってみると何とかなったりしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルや申し送りで聞いていたにも関わらず抜けてしまう事もある。 ・本人様と地域のかかわり方の情報収集が不足していた為、地域の資源の活用が不十分だった。 ・人や時間が足りていない時には、出来なかつたりする。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、柔軟な対応ができるよう、職員の力量を増やす研修を取り入れる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R8年 2月 7日 (14:00 ~ 15:00)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	人	人	10人

前回の改善計画
今後も行事参加の計画を立て、感染症の危険を避けながら、地域行事に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域で行われているイベントや祭りに職員と利用者様が参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	5	2	2	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	3	4	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	5	2	1	2	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	3	2	2	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・都度、体調等を考慮し、夏祭りや秋祭りに、初詣に参加できた。
・その他のサービス機関と連携し、必要な支援に繋げる事ができた。
・地域の方に施設でのイベントに参加して頂けた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自治体や地域包括センターの情報が少なく、人員不足のため参加できていない。
・感染症予防の点から地域の方が事業所を訪れる事が難しくなっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
感染症の危険を避けながら、地域の行事を把握して参加できるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R8年 2月 7日 (14:00 ~ 15:00)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	1人	人	10人

前回の改善計画	積極的にボランティアの方のレクリエーション活動を企画する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ボランティアの方に来て頂き、いつもと違うレクリエーションが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	4	1	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	4	1		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	4	3	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・何かあった時は話し合いを行い、共有して気を付けている。 ・スタッフ間で意見を出し合い、相談し反映させている。 ・苦情があった場合はすぐに報告し対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアさんが少なく高齢である。 ・自身が事業所のあり方について考える事が少なく意見を言えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域で必要とされる拠点となるよう、事業所のあり方、役割等、全職員で検討し地域と協働できるよう取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R8年 2月 7日 (14:00 ~ 15:00)
------------------	-----	-----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	10名
-----------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	3人	人	人	10人

前回の改善計画	ミーティング時にヒヤリハットからリスクマネジメントに繋げ皆で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットや事故報告書を職員が共有できていると思う。 ・リスクマネジメントにつながる様、一人一人が意見を出すミーティングが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	5		1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	2	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	1	6	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	3	2	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等作り改善している。 ・研修は目標に決めた事に参加できた。 ・介助を受けられる方の事をよく見て介助を行うようになった。 ・職場外で実施されている研修の情報を集め、その内容にあった職員が研修に参加するよう努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その場にはいない職員にもわかるように申し送る。 ・地域連絡会の参加など出来なかった。 ・地域の情報を集められていない。 ・ヒヤリ報告が生かされず同じ事を繰り返されている事があると思う。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所内での研修開催を継続していく他、各職員が目標に添った内容の研修に参加していけるように働きかける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R8年 2月 7日 (14:00 ~ 15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	3人	人	人	10人

前回の改善計画	個人情報となる書類の管理に気を付ける。 身体拘束や虐待等の勉強会を引き続き行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・施設内研修を行い、本人の気持ちを考えて介助するようになっている。 ・勉強会を通じどのような事が身体拘束や虐待にあたるのか知る事ができ予防できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	4			10
②	虐待は行われていない	6	4			10
③	プライバシーが守られている	4	5	1		10
④	必要な方に成年後見制度を活用している		6	3	1	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	5			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個々に対しての声掛けや要望に常に対応できている。 ・身体拘束についてより深く理解し考える機会が増えた。 ・排泄や入浴介助時にも配慮している。 ・身体拘束をせずに安全が守れるよう、利用者様への付き添いや巡視が出来た。書類などは鍵付きの棚で管理しており、プライバシーが守られた。 ・なぜ、その行動をされるのかを考え、取り除く事で、本人様が楽に過ごせるよう支援が出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっと待ってね。とつい言うってしまう事がある。 ・トイレ誘導を行う際、大きな声で行きましようかと言ってすまうので、気を付けたい。 ・成年後見制度の活用は、利用者様の理解が困難で出来なかった事があった。 ・自分で動くのが困難な方の対応では、姿勢をたたくためのクッションなどが、もしかすると固定する事になって拘束かもしれないと思う事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の人権やプライバシーに配慮できるよう、引き続き身体拘束や虐待についての勉強を行う。	